

令和6年産 紀南の梅産地情報

2024/02/21

1. 本年の梅の開花は、昨年12月中旬以降から気温が高く推移したため、主力の南高は満開期が1月30日、開花終期が2月19日となり、満開期で16日程度平年と比べ早くなった。また、開花期間は31日と長く、授粉樹でもある小梅との満開期はほぼ揃った。



開花期間の前半は気温が高く推移し、満開期前から低い状況となったが、その後開花終期に向けて高く推移した。

■ JA 紀南の梅の開花状況（平地標準調査地＝和歌山県田辺市中三栖）

品種 / 年	平年(H26~R5)	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
小梅	開花始め	2/8	2/11	2/16	2/10	1/19
	満開期	2/17	2/15	3/1	2/15	1/29
	開花終期	2/29~3/1	2/28	3/14	3/1	2/19
	開花期間	23日	18日	27日	20日	32日
古城	開花始め	2/16	2/14	3/1	2/17	2/7
	満開期	2/24	2/16	3/9	2/24	2/16
	開花終期	3/8	3/2	3/16	3/12	
	開花期間	22日	17日	16日	24日	
南高	開花始め	2/7~8	2/8	2/14	2/11	1/20
	満開期	2/15	2/14	2/26	2/16	1/30
	開花終期	2/27~28	2/23	3/11	3/1	2/19
	開花期間	22日	16日	26日	19日	31日
作柄		開花期間短いが、天気は安定 4月、5月多雨 平年作	開花期後半受粉環境良好 5月、6月低温 肥大熟期遅れ 平年作	開花期間短く 気象変動大 5月低温、6月 少雨肥大鈍る 平年作		

2. 1月16日の着蕾調査によると、1年枝100節当たりの平均着蕾数は、小梅・古城・南高ともに前年並みで、平年よりやや少なかった。

■ 基準園の着蕾数（1年枝100節当たりの平均着蕾数）

品種 / 年	令和6年	令和5年	平年	前年比	平年比
小梅	83.3	83.4	92.4	100%	90%
古城	77.8	83.1	90.3	94%	86%
南高	51.2	55.8	58.0	92%	88%

3. 本年産の作柄は、開花から収穫期までの気象変化等により大きく左右されるため、現時点で具体的な予測はできない。